

上田市教育委員会9月定例会会議録

1 日 時

令和6年9月25日（水） 午後3時00分から午後3時30分まで

2 場 所

上田市役所 202・203会議室

3 出席者

○ 委 員

教 育 長	酒 井 秀 樹
教育長職務代理者	安 達 永 眞
委 員	大久保 恵子
委 員	木 口 博 文
委 員	萱 津 公 子

○ 説 明 員

小野沢教育次長、龍野教育参事、町田教育総務課長、宮原教育施設整備室長、長田学校教育課長、上原生涯学習・文化財課長、和根崎上田城跡整備担当政策幹、久保田人権同和教育政策幹、小須田学校保健給食課長、田中中央公民館長、遠藤塩田公民館長、金田上田図書館長、清水第一学校給食センター所長、中村上田情報ライブラリー館長、小林丸子地域教育事務所長、池田真田地域教育事務所長、若林武石地域教育事務所長

1 あいさつ

これより教育委員会9月の定例会を始める。

先週の金曜日にお隣の第二中学校の方から歓声が聞こえてきて、じっとしていられずに見に行ってきたところ体育祭が行われていた。多くの中学校では、今週末に文化祭が、小学校では、来月に音楽会・運動会が、それに向けて自分たちのつくり上げてきた文化であるとか自分達の成果をまとめ、発表する時期になってくる。

江戸時代の加賀の千代女という方の俳句の中に「いくたびかお手間かかりし菊の花」菊の花というのは咲くまでに、追肥をいつにするか芽摘みをどうするのかとても手間がかかる。ですが、秋口に咲いた菊の花がその苦労を忘れさせる。「毎日世話をかけたね」という、何か微笑ましい思いで菊を見ている千代女さんの目がちょうどこの時期の先生方の思いと重なるかなと思っている。子ども達と4月以来つくってきた文化であるとか、自分達のやり貫いてきたことなどが発揮できる、発表できる、そんな場になっていけばいいと思う。

また、そんな子ども達を支える教育委員会でありたいと思う。

2 協議事項

(1) 上田市地域クラブ活動推進協議会委員の委嘱(変更)について (学校教育課)

○資料1により長田学校教育課長説明

上田市地域クラブ活動推進協議会委員の委嘱変更である。本委員会は、中学校部活動の地域クラブ活動への移行に向けた協議を行う委員会として、「学校関係者、スポーツ・文化芸術活動関係者、保護者代表、有識者、その他、教育委員会が必要と認める者のうち教育委員会が委嘱する」こととされている。

全体で11名の委員を委嘱しているが、今年度、2名の委員が変更となるので、本日御協議いただき、御承認いただきますようお願いしたい。

委嘱の委員であるが、記載の通りPTA連合会から推薦をいただく保護者代表ということで、山崎浩成さん(塩田西小学校のPTA会長)、瀧澤利恵さん(上田市立第3中学校のPTA会長)、この2名がPTA連合会の役員改選により新たに委員として委嘱をお願いしたいというものである。任期は令和7年11月30日までとさせていただく。

その他の委員の変更はない。

酒井教育長

ただいまの件について教育委員の皆様から御意見等あればお願いしたい。

よろしいか。それでは、資料にある2名を新たに委嘱するということでよろしいか。

○全員了承

(2) 上田情報ライブラリー照明LED化工事に伴う上田市図書館個別施設計画の改訂について（情報ライブラリー）

○資料2により中村上田情報ライブラリー館長説明

最初にお手数をおかけするが、資料の訂正をお願いしたい。

1ページ目の番号5であるが、改訂予定日、令和7年4月1日となっているが、令和6年9月25日に修正をお願いしたい。後ほど説明させていただく。

上田市では、平成27年度に公共施設の維持管理の基本的な考え方や取組の方向性を定めた「上田市公共施設マネジメント基本方針」を策定しており、施設ごと具体的な実行計画として「個別施設計画」を設けている。

図書館については、令和3年度から7年度までを計画期間とする「上田市図書館施設整備計画」を策定している。

今年度、上田駅前の上田情報ライブラリーにおいて、パレオのビルの4階のフロア、7階の書庫、エレベーターホールを所有している部分になり、そちらの天井照明器具について全面的にLED化の改修工事を実施することとなった。その改修内容をこの計画に反映させる必要があることから、改訂についてお諮りをするものである。

資料2枚目3枚目には、改訂案を記載してある。この個別施設計画策定時においては、計画期間内に今回の照明改修工事は予定していなかったが、開館して20年が経過し、器具等10か所ほどが故障しており、個別に修繕を行ってきた。

また、劣化による点滅や暗さということも目立っており、全面的な改修をこの間検討してきた。照明器具については、蛍光灯やハロゲンランプ等、今後生産が減少し停止も予定されており、このような状況の中、情報ライブラリーとしては、令和4年度から全ての照明をLEDに交換するという要望を挙げていた。

現在、国を挙げて公共施設にLED照明を導入するということで、脱炭素化を推進する施策が進められており、上田市でも令和5年度に第5次上田市役所地球温暖化防止実行計画が策定され、施設照明のLED化工事を国の脱炭素化推進事業債を財源としながら進める方針が掲げられ、この間、情報ライブラリーとしてはLED化工事を要望してきたが、この脱炭素化推進事業債を活用しながら、今回の改修工事を進める形に至っている。

改修工事の費用については、全体で3,060万円を予定している。工事費用には、蛍光灯タイプやダウンライトタイプなど現状の照明器具全て合わせて400個ほどが含まれており、その設置のみならず、既存の照明器具撤去も含んだ工事費用となっている。

工期については、1枚目の6その他の1つ目に記載してあるが、この11月1日から令和7年2月28日の4ヶ月間を予定している。実質的には2ヶ月半ほどで工事は済むが、予備も含めて2月28日ということになっている。

工事については、利用者への影響をできるだけ少なくするために、例えば1ヶ月で済ませようとするすると全面休館しなければならない状況になるが、そういう形をとらず10ヶ所ほどに区画を区切り、順番に工事を行うように進める。工事をしながらの開館となり工事の音が館内に鳴り響くなどの影響があるが、このことを来館者へもしっかりと周知を行い、音については承知をしていただき、また安全確保をしっかり行いながら、御利用いただきながらの工事を進めるように準備をしている。

冒頭、訂正させていただいた個別施設計画の改定予定日であるが、本日御協議いただき、お認めいただければ、改訂させていただきたいと考えている。

酒井教育長

ただいまの件について教育委員の皆様から御意見等あればお願いしたい。

大久保委員

最初、この資料を読ませていただいたときに、工期は6年11月から2月で4ヶ月と結構長いと感じたが、全面休館しないでやるというところの4ヶ月ということがわかった。やはり素人の人から見ると、4ヶ月の工期は結構長く感じることもあると思うので利用者の方にはきちんと説明していただきたいし、休館日なるべく少なくしてできるだけ御不便かけないようにというような配慮をしていただくよう、くれぐれもお願いしたい。

中村上田情報ライブラリー館長

今のところ臨時休館を予定していない。区画ごとに進めるが、同じ区画については3日から4日ほどの工事で予定しており、順番にということなので、例えば雑誌の読むエリアが使えない日は4日間とか、このような形になる。細かな工事計画についてはホームページで随時お知らせして、館内にも「何日から何日までどのエリアが使えません」というようなお知らせをしながら進めたいと考えている。

酒井教育長

そのほか御意見あるか。この内容で計画を改定するということでよろしいか。

○全員了承

3 報告事項

酒井教育長

続いて3報告事項に入るが、今回担当者からの説明はない。議題1から7について、委員の皆様から御意見、御質問等あればお出しいただきたい。

安達教育長職務代理者

「学校支援ボランティア交流会の実施報告」について、言葉であるが、1行目にコミュニティスクールと書いてあるが、この前につける信州型とかそういうのはないのか。コミュニティスクールだけだと、自分だけなのか、信州型とは少し違うイメージがある。違った意味のコミュニティスクールというふうにこれを取っていいのか、信州型コミュニティスクールと地域学校協働活動と取っていいのかというあたりで少し引っかかる。

上原生涯学習・文化財課長

コミュニティスクールの使い方であるが、どちらかという行政サイドの中で信州型と国型というところの分け方をしているが、要は住民の皆さんからするとその辺は混乱することになるので、そういうことの背景の説明はする機会はあるが、使い方とするとコミュニティスクールということで統一して使わせていただいているので御理解いただければと思う。

安達教育長職務代理者

中身は信州型ということでよろしいか。

上原生涯学習・文化財課長

はい。

大久保委員

資料3の「史跡上田城跡発掘調査現地説明会」であるが、参加した方の感想などお聞きしたい。

古平文化財保護担当係長

現地説明会の参加者の感想であるが、今回資料にもある通り、冠塀台石垣と呼ばれている石垣の構造が少し見えてきたということで、この部分について説明をした。石垣の地下構造、地上もそうであるが、石垣の構造がどのようにできているのかと

いうところから説明申し上げ、その中で、今、地下のこの部分が見えてきています、
というような説明をさせていただいたが、なかなか見る機会がないところで、なお
かつ石垣についても地上部分の表面の大きな石が積まれている姿はよく目にされ
ると思うが、その中がどうなっているのかというところまでは御存知ない方が大
変多かったので、大変興味を持って見ていただいた。構造の部分で知らないことが
わかってよかった、というような感想が多くあった。

大久保委員

年齢層はどうであったか。子ども達も多かったのか、それとも中高年の方の方が
多かったのか。

古平文化財保護担当係長

年齢層について、多かったのはやはり歴史に興味のある中高年の皆様が多かった
が、中には大学生のお子さんを連れてお見えになった御家族とか、観光のシーズン
で休日ということもあり、観光で来られた方が立ち寄って聞いて行かれるというよ
うな姿も見られて、一般的な現地説明会より比較的幅広い層の皆さんに参加してい
ただけたかなと感じている。

大久保委員

機運を高めるというところで、こういう場でもそうであるが、ホームページとか、
そういったところでも報告をしていただきたい。

古平文化財保護担当係長

ホームページにも載せていくが、櫓復元推進室とも協力してX(旧ツイッター)な
どでも随時アップしているので、そういった形でいろいろな媒体で発信していけ
らと思っている。

酒井教育長

そのほかに御意見等あるか。

大久保委員

「中禅寺薬師堂茅葺屋根葺き替え工事現地見学会」であるが、参加者30名という
ところで10代と20代の若い方が少ないという印象だった。子ども達や子ども達と一
緒に来る親世代も少ないというのもあったかと思うが、できればもう少し子ども達

にも来ていただきたかったと思うので、今後、何かそういった取組をしていただけるとありがたいと思う。

上原生涯学習・文化財課長

今回、実際問題、茅葺の工期等、見学会できるタイミングが工期の中で限られてくるということもあり、周知が塩田を中心にさせていただいたところはある、もう少し余裕があれば学校の方に周知をかけて、どちらかというと子どもだけでは参加できないところがあつて、親もセットにはなってくるが、親と一緒に来ていただけるようなことは、タイミングをみながらやっていきたいと思っている。

酒井教育長

そのほか御意見あるか。よろしいか。

4 その他

小須田学校保健給食課長

本日お配りした小中学校における防災給食の実施について御説明をさせていただくので、資料を御覧いただきたい。

現在、各給食施設では、学校給食用の非常食として「救給カレー」を備蓄しているが、この「救給カレー」が賞味期限を迎える前に、有効活用として児童生徒に実際に防災食として食べていただきながら、防災意識を高めてもらう取組を実施するというものである。

実施日は、令和元年度の東日本台風の時期に合わせて、各施設資料に記載の日程で実施をする予定である。また、併せて当日は、関連資料等を児童生徒に配布し、先生方から防災についての指導を行う予定である。

また、献立については、栄養価も考慮し「救給カレー」のほかにもすいとん汁などを提供する。

「救給カレー」については、資料にもあるが、アレルギー特定原材料等是不使用である。今回は、食べやすいように温めて提供する予定であるが、通常は封を開けてそのまま食べられるものとなっている。こちらについては東日本大震災のときに給食提供できないということがあり、それに基づいて全国の栄養職員等がいろいろ栄養価も含めて開発したものとなっている。

説明は以上となる。

酒井教育長

防災給食について何か御意見等あるか。

萱津委員

これは学校で備蓄している物か。

小須田学校保健給食課長

各給食施設で今は備蓄しているので、自校給食は学校にあるが、各センターは学校ではなくセンターに備蓄している。

萱津委員

東日本大震災と能登の避難所の支援に行ったときに、除去食のある子ども達が避難所の弁当を全く食べられないという話を聞いた。市町村で避難所用の食事を備蓄をするときに、アレルギー対応が必要な子どもでも食べられる除去食を一定割合備蓄していただいて、子どもの状態を聞いて提供する、ということをぜひ教育委員会だけでなく防災関係の方と連携をしてやっていただきたい。

その子は、結局避難所のものを何も食べられなくて親戚の家に行って、やっと何とか対応したと聞いた。給食センターで備蓄する物を避難所にいる子ども達にも十分出せるような備蓄の仕方をしていただければと思う。

今回、このような体験をすることは、子ども達にとっても大事であり、いざという時にはこういう備蓄されているものがあるという勉強になると思うので、引き続き、毎年、賞味期限が切れる前に子ども達が体験できるように、防災教育の一環としても活用していただけたらと思う。

小須田学校保健給食課長

今後もローリングストック方式ではないが、今言ったように賞味期限に合わせた形で続けていきたいと思う。金額の状況によって、毎年やるのか今の賞味期限に合わせてやるのかというところはあるかと思うが、いずれにしても取り替え更新の際にこういった取組を続けていきたいと考えている。

酒井教育長

よろしいか。委員の皆様から御意見あるか。

ないようなので、以上で9月の定例会を終了する。